

WITH YOU

保険情報ペーパー「ウィズ・ユー」

警報「巨大な津波」すぐ避難を!

新しい津波警報スタート 第1報は巨大、高いで発表

平成25年3月7日から新しい津波警報がスタートしました。東日本大震災では、直前まで避難せず犠牲になった方が多かったこともあり、大地震発生時、最初の警報では予想される津波の高さを数値で示さず、「巨大」「高い」と表現して迅速な避難を呼びかけるようになりました。「巨大な津波」「高い津波」と警報が発表されたら、東日本大震災クラスの津波が襲って来る可能性のある非常事態ですから、沿岸部にいる場合などは、速やかに安全な場所へと避難するようにしてください。

気象庁では、地震が発生し、津波による災害の発生が予想される場合、津波の高さに応じて大津波警報や津波警報、津波注意報を発表します。まず地震発生後およそ3分で、それらの第1報を発表しますが、マグニチュード8を超えるような巨大地震の場合、正確な地震の規模をすぐには把握できないため、予想される津波の高さも正確に伝えることができません。そこで、津波の高さを数値ではなく、「巨大」「高い」といったわかりやすく簡潔な言葉で表現します。「巨大」という言葉は「大津波警報(3メートル超)」の際に、「高い」は「津波警報(1メートル～3メートル)」の際に使われます。

正確な規模は巨大地震発生から15分ほどで把握でき、その時点から予想される津波の高さを



「10メートル超」「10メートル」「5メートル」「3メートル」「1メートル」の5段階の数値での発表へと切り替わります。それぞれ上限の数値で示され、例えば「5メートル」の場合、津波の高さは「3メートル～5メートル」となります。また、実際に観測された津波がまだ低く、これから高い津波が来る可能性のあるときは、津波の高さを数値ではなく「観測中」という言葉で発表されます。

いざというときに慌てないためにも、日ごろから避難場所や避難経路の確認を必ずするようにしてください。

2013年5月作成



フォーユーシステム株式会社

〒989-6135 宮城県大崎市古川稲葉字浦田32-1
古川の通報は大場いい 通話いや
TEL 0229-24-0855 FAX 0229-24-0855
<http://www.foryousystem.co.jp>